



# 懸け橋

練馬区立石神井西中学校  
学校だより 第5号  
平成27年9月11日  
校長 松丸 晴美

## 「自分の命を自分で守る」

夏の間、あれほど賑やかだった蝉の声も耳にしなくなり、替わってころぎやキリギリスの高く澄んだ声を耳にするようになりました。今年の夏は、前半は35℃を超える猛暑日が13日もあり凄まじい暑さとなりました。また、後半は、30℃以下の日が11日と一気に秋の気配が漂ってきています。生徒達は、45日間の夏休みをどのように過ごしたのでしょうか。

夏休み直前の全校集会では、「頭と体、心を鍛える夏休みにしてほしい」という話をしました。生徒達がどのような夏休みを送ったか、しおりに書かれた感想を読んでもみると、3年生は、中学校生活最後の部活動公式戦やコンクールなどに全力で臨んだことや家庭学習に集中して取り組んだことが多く書かれていました。1・2年生は、部活動に一生懸命に取り組んだことやキャンプや旅行、プール、映画、遊園地、花火など色々な場所に出かけたり、家族や親戚、友人などと楽しくふれあう時間もたくさんもてた様子などが綴られていました。

多くの生徒が充実した有意義な夏休みを過ごし、様々な場面や体験を通して「頭と体、心」を鍛えることができたのではないかと感じました。

174名が参加をした臨海学校においても、全員が完泳したという成果だけではなく、海で泳ぐ経験を通して、水難事故などから自分の命をどのように守るかを考える貴重な体験にもなったと思います。

一方で、この夏休みには、中学1年生の生徒が殺害されるという大変ショックな事件がありました。事件の概要はまだ公表されて

いませんが、テレビや新聞報道による情報からは、当該中学生が自分の意思で外出し、深夜に人通りの少ない場所を徘徊していて被害にあったことは確かなようです。

残念なことに、私たちの身の回りには予測できない危険がたくさんあり、周囲に善意の大人ばかりいるとも限りません。

家庭や学校では、子供たちが自ら危険を回避し、自分の命を守れるような行動がとれるように注意を喚起し、教えていかなければなりません。

加えて、このような「人災」ばかりではなく、「自然災害」から身を守る行動がとれるよう学習を積み重ねることも大切です。

9月2日は、大地震を想定した避難訓練・集団下校訓練を行いました。

大正12年9月1日に発生した関東大震災では、火災で亡くなった人が多かったですが、現在、学校では、大地震が発生したら、落ちてくる物や移動してくる物、破損するガラスから身を守ることを第一に訓練しています。

人は、訓練を繰り返し行うことで、いざという時にパニックに陥らず、無意識に適切な行動をとることができると思われます。

これから、前期のまとめとなる定期考査、職場体験学習や校外学習、合唱コンクール、練馬区中学校連合の陸上大会や駅伝大会、そして部活動の新人大会などがあります。

一人一人の生徒が、夏休みに鍛えた頭と体、心を土台にして様々なことに主体的に取り組んで、成果をあげることを楽しみにしています。



## 「みんなが頑張った臨海学校」

### 第1学年主任 主任教諭 志村美智子

今年も1年生は、8月8日（土）～11日（火）の3泊4日で臨海学校に行ってきました。今年の臨海場所は、バルデ岩井（千葉県南房総の岩井海岸）でした。

真っ青な空と海、そして真っ黒に日焼けした生徒たちの元気な顔！4日間とも晴れてとても暑く、水泳日和でした。その中で一番印象に残ったことは、大遠泳も、中遠泳も、全員が泳ぎ切ったということです。遠くの台風の影響で波が荒いなか、だれ一人リタイアすることなく頑張って泳いでいました。戻ってきて、氷砂糖のアメをもらった嬉しそうな顔が、充実感一杯できらきらしていました。たった4日間なのに帰るときは、顔つきがぐっと逞しくなっていました。

宿舎ではみんな楽しそうに過ごしていましたが、友達と羽目を外して調子に乗ってしまい、先生方に指導されるという場面がいくつかありました。宿舎の方にも「おかわりの時に食べながら歩かない。」「全体の前に話をする人（教員や生徒）が立ったら、直ちに私語を慎む」など基本的な注意を受けました。それをしっかりと受け止め、反省し、努力する生徒が増えてきたなかで、残念ながら最後まで調子に乗って指導される生徒が若干名いました。そのことが、学年の今後の課題だと思います。

ただ、水泳体験や宿舎体験から多くのことを学んだと思いますので、これからの学校生活にも良く影響してくれることを願います。そして、お互い命を預け合ったバディの存在、仲間を大切にすることということも学んだはずです。ぜひ、生徒たちの成長を保護者の皆さまも見守ってください。



## 「将棋部、大先輩と対戦！」

将棋部 顧問 主幹教諭 武藤 祥史

夏休み、今年も関町特別養護老人ホームにでかけ、入所しているおじいちゃんたちと将棋をしてきました。この施設には我々が師匠と仰ぐおじいちゃんが居て、昨年も訪問して、コテンパンにやられてしまいました。今年はそのリベンジということで成長した姿をおじいちゃんに見せるために再び訪問させていただきました。訪ねてみるとおじいちゃんはずでに用意を調べて、私たちを待っていてくれました。早速対局をし、最初昨年と同様、おじいちゃんに押されてしまいました。しかし我々も昨年とは違います。練習の成果を次第に出すことができ、おじいちゃんの駒を押し返し、ついに勝つことができました。おじいちゃんも私たちの成長に目を細めて喜んで次の対局してくれました。今年は全部で3回訪問させていただきました。8/7の訪問では、施設の避難訓練にも参加させていただき、おじいちゃん、おばあちゃんたちの手を引いて別棟までの避難を体験することができました。車椅子や寝たきりの人たちを避難させる職員の方のご苦労を、身をもって感じてきました。貴重な体験をさせていただき、施設長さんはじめ、職員の方々に本当にありがとうございました。来年もまた元気な姿を見せに伺いたいと思いました。



## 「吹奏楽部がエスポワール練馬でボランティア演奏会を行いました。」

吹奏楽部 顧問 教諭 土井 奈苗

7月24日（金）、吹奏楽部は、エスポワール練馬を訪問してきました。「花」「浜辺の歌」「赤とんぼ」などの日本歌曲から、「川の流れるように」などのポップスまで、様々なジャンルの楽曲を演奏してきました。演奏中に、涙を流して下さる方や一緒に歌って下さる方もいらっしゃって、私達も楽しく演奏することができ、また心暖まる時間を過ごさせていただきました。何より、私達の音楽を楽しみに待っていて下さったことに大変嬉しく思いました。



吹奏楽部は、これからも多くの人に勇気や感動を与えられるよう、日々の練習を頑張っていきたいと思えます。

## 【諸活動の記録】

### ○ 新体操

練馬区民体育大会 第3位 得点8.666 2年B組 新井彩夏

### ○ 水泳

関東中学校水泳競技大会 女子 100m自由形  
第2位 59秒61 3年F組 矢崎真衣



### ○ 吹奏楽部

東京都吹奏楽コンクール 銀賞



#### 顧問より

「挑戦」の夏でした。様々な試練を乗り越えて奏でられた音楽は、多くの人に感動を与えたことでしょう。

### ○ 合唱同好会

NHK 全国学校音楽コンクール東京都コンクール 奨励賞



#### 顧問より

初めての NHK 音楽コンクールへの出場でしたが、どりーむホールいっぱいに感動の歌声を響かせて



### ○ 男子バドミントン部

練馬区民大会

個人戦 1, 2年 ダブルス ベスト16 2年B組 大澤友摩 2年C組 矢野暁大  
1, 2年 ダブルス ベスト16 2年B組 田中晴乃 2年C組 宮本亮太  
1, 2年 シングル ベスト16 2年B組 魚澄 隼人

【顧問より】 新人大会に向けて全員でしっかり練習しよう。

### ○ 女子バドミントン部

夏季選手権大会 Bブロック大会

個人戦 ダブルス 第3位 3年A組 松田さくら 3年C組 稲村圭音

顧問より 最後の都大会では1つでも多く勝てるよう頑張りましょう。

練馬区民大会

個人戦 3年 ダブルス 優勝 3年A組 松田さくら 3年C組 稲村圭音  
1, 2年 ダブルス ベスト16 2年B組 大久保志帆 2年C組 大倉弓佳  
1, 2年 シングルス ベスト16 2年A組 松井美優

【顧問より】 新人大会に向けて全員でレベルアップしよう。